司会原稿テンプレート 訪問演奏・依頼演奏｜① はじめ〜曲紹介

下線を自分たちに置き換えて**そのまま読める**台本。
番号は進行表の「司会」欄と揃える。
秒数は1分300字換算（広い部屋はゆっくりの方）

団体名（読み方）	訪問先・担当者のお名前	日時・入り時刻	持ち時間（30・45・60分）

場面別の原稿（上から時系列。使わない場面は飛ばしてOK）

① はじめの挨拶（団体の紹介）

司会（代表） 施設の担当者・先生の紹介のあと。紹介が無ければ、全員が席に着いて楽器を構えてから

約126字・約25秒（ゆっくり約30秒）

「みなさん、こんにちは。＿◯◯中学校吹奏楽部＿です。本日は、＿◯◯ホーム＿のみなさんにお招きいただき、ありがとうございます。今日は＿◯人＿で、＿◯曲＿をお届けします。知っている曲が出てきたら、どうぞ一緒に口ずさんでください。短い時間ですが、最後までよろしくお願いします。」

最初の一言は「こんにちは」から。団体名は最初と最後の2回言います。担当者が紹介してくれたときは、団体名をくり返さず「ご紹介いただきました◯◯です」でつなぎます。

② 1曲目の紹介（すぐ音を出す）

司会 はじめの挨拶に続けて。間を空けない

約44字・約10秒（ゆっくり約10秒）

「それでは1曲目は、＿曲名＿です。＿一度は聞いたことのある曲だと思います＿。どうぞお聴きください。」

1曲目の紹介は1文だけにして、すぐ音を出します。話が長いと、聞き手は「いつ始まるのか」を待つ時間になります。

③ メンバー・楽器の紹介

司会 1曲目の拍手のあと。楽器を持ち替える前に

約104字・約20秒（ゆっくり約25秒）

「あらためまして、＿◯◯中学校吹奏楽部＿です。今日は＿1年生から3年生まで、◯人＿で来ました。名前を呼んだ楽器は、少しだけ音を出してもらいます。＿フルート＿。（音）＿トランペット＿。（音）＿打楽器＿。（音）この＿◯種類＿の楽器で、次の曲をお届けします。」

楽器の名前と音をセットにすると、子どもにも大人にも伝わります。全員の名前を読むと時間がかかるので、名前はパートの代表か、最後にまとめて。

④ 曲紹介の基本形（訪問先で短くする版）

司会 各曲の前。楽譜をめくり、全員が構えるまでに読み終える

約40字・約10秒（ゆっくり約10秒）

「続いては、＿曲名＿です。＿この曲は、◯◯のころによく流れていた歌です＿。それでは、＿曲名＿。」

1曲の紹介は「曲名→1文→曲名」の30秒以内。定期演奏会の曲紹介（事実・情景・自分たちの言葉の3文）から、訪問先では1文だけ残します。年代や出どころは、楽譜やCDの解説で確かめてから書きます。

⑤ 楽器紹介コーナー（音を聞かせる）

司会＋奏者 2〜3曲目のあと。聞き手が音に慣れたところで

約103字・約20秒（ゆっくり約25秒）

「ここで少し、楽器のお話をします。＿トランペット＿は、＿唇をふるわせて＿音を出します。高い音は、こんな音です。（演奏：数秒）低い音は、こんな音です。（演奏：数秒）次の曲では、この楽器がメロディーを吹きます。どこで出てくるか、聞いていてください。」

1つの楽器に1分前後。説明より音を先に出します。学校では「どうやって音が出ると思いますか？」と質問を1つ入れると、子どもが前を向きます。

⑥ 準備・持ち替えのつなぎ

司会 楽器の持ち替え・椅子の移動・キーボードの音色の切り替えがあるとき

約48字・約10秒（ゆっくり約10秒）

「少し準備をしますので、お待ちください。（間）次の曲は、＿◯◯の季節にぴったりの曲＿です。（準備を確認）お待たせしました。」

準備が30秒を超えるときは、ひと言話しておきます。黙ったまま待つと、聞き手は「もう終わったのか」と迷います。

季節・行事の一文（①の2文目などと差し替える）

季節・行事	場所	一文の例
クリスマス会	①の2文目	「今日はクリスマス会にお招きいただき、ありがとうございます。少し早いクリスマスの音楽をお届けします。」
敬老会	①の2文目	「敬老の日を前に、みなさんへのお祝いの気持ちを込めて演奏します。」
新年会	①の2文目	「新しい年のはじめに、明るい曲をたくさん持ってきました。」
誕生日会	⑪の前	「＿◯月＿生まれのみなさん、お誕生日おめでとうございます。最後に、みなさんへのお祝いの曲を演奏します。」
春（卒業・入学）	④の1文	「＿桜＿の季節になると、よく聞こえてくる曲です。」
夏祭り	①の2文目	「今日は夏祭りにお招きいただき、ありがとうございます。お祭りの気分で、楽しい曲をお届けします。」

このテンプレートは印刷・配布・改変自由（無料）。**スマホで1分で作るなら → set-zu.jp/app/**
© セット図くん（LOCAL POWER株式会社） set-zu.jp

司会原稿テンプレート 訪問演奏・依頼演奏｜② 参加〜終わり・短縮版

手拍子・歌は**担当者に確かめてから**誘う
押したときは**短縮版**に切り替える
終わりの時刻は延ばさない

⑦ 手拍子のお願い 司会
手拍子の曲の前。担当者に「手拍子をお願いしてよいか」を確かめてある場合だけ

約108字・約20秒（ゆっくり約25秒）

「次の曲は、みなさんにも参加していただきたい曲です。（手をたたいて見せる）こんなふうに、**ゆっくり2回ずつ**、手拍子をお願いします。一度、練習してみましょう。（一緒に手拍子）ありがとうございます。手拍子が難しい方は、聞いているだけで大丈夫です。それでは、**曲名**。」

手本は司会がやって見せ、1回練習してから始めます。「難しい方は聞いているだけで」の一文を入れて、無理に求めない言い方にします。

⑧ 一緒に歌うコーナー 司会
後半。歌詞カードを配るか、大きく書いた歌詞を掲示してから

約95字・約20秒（ゆっくり約25秒）

「ここからは、みなさんと一緒に歌うコーナーです。**お手元の歌詞カード**を見てください。最初は、**曲名**です。一度、メロディーだけ演奏しますので、思い出しながら聞いてください。（前奏）それでは、ご一緒にどうぞ。」

歌詞カードは、誰が何部用意するか（施設か団体か）と印刷代を先に決めます。福岡市社協の芸能グループの一覧には「歌詞カードは持参します」「コピー代の負担をお願いします」と書く団体があります。

⑨ 最後の曲の紹介 司会
予定の最後の曲の前。進行係が終わりの時刻を確かめてから

約76字・約15秒（ゆっくり約20秒）

「楽しい時間はあっという間で、次が最後の曲になりました。最後は、**曲名**です。今日聞いてくださったみなさんへのお礼の気持ちを込めて演奏します。お聴きください。」

「最後の曲」と言うのは1回だけ。アンコールを用意しているときも、ここで「アンコールがあります」とは言いません。

⑩ アンコールを受けたとき 司会
拍手やアンコールの声があり、終わりの時刻に余裕があるときだけ

約40字・約10秒（ゆっくり約10秒）

「アンコール、ありがとうございます。それでは、もう1曲だけお届けします。**曲名**です。」

受け入れ先は時間帯を決めて依頼しています（町田市社協の依頼一覧では「14:00〜15:00」「13:30〜15:00の間で50分程度」など）。余裕がなければアンコールは演奏せず、お礼の挨拶に進みます。

⑪ お礼・終わりの挨拶 司会（代表）
最後の曲（アンコール）の拍手が収まってから

約116字・約25秒（ゆっくり約30秒）

「以上で、**○○中学校吹奏楽部**の演奏を終わります。今日は、あたたかい拍手と手拍子を、本当にありがとうございました。**○○ホーム**のみなさん、職員のみなさん、準備をしていただき、ありがとうございました。またお会いできる日を楽しみにしています。（全員で礼）」

職員・先生へのお礼を1文入れます。団体名は最初と最後の2回。全員の礼で終わると、終わりがはっきりします。

⑫ 代表のお礼・花束を受けたとき 司会（代表）
施設の方や児童・生徒の代表がお礼の言葉を述べたあと

約64字・約15秒（ゆっくり約15秒）

「**すてきなお言葉**を、ありがとうございました。今日いただいた拍手と言葉を、これからの練習の力にします。本当にありがとうございました。」

学校の芸術鑑賞会では、児童・生徒の「お礼の言葉」が進行に入っていることがあります。どこで受けるかと、受けたら誰が返すかを進行表で決めておきます。

押したときの短縮版（11場面）

場面	短縮版	目安
① はじめの挨拶（団体の紹介）	「みなさん、こんにちは。**○○中学校吹奏楽部**です。今日は**○曲**をお届けします。よろしくお願いします。」	約10秒
② 1曲目の紹介（すぐ音を出す）	「1曲目は、**曲名**です。」	約5秒
③ メンバー・楽器の紹介	「今日は**○人**で来ました。**フルート、トランペット、打楽器**の**○種類**の楽器です。」	約5秒
④ 曲紹介の基本形（訪問先で短くする版）	「続いては、**曲名**です。」	約5秒
⑤ 楽器紹介コーナー（音を聞かせる）	「**トランペット**は、こんな音です。（演奏：数秒）次の曲で、どこに出てくるか聞いていてください。」	約10秒
⑥ 準備・持ち替えのつなぎ	「準備をしますので、少々お待ちください。」	約5秒
⑦ 手拍子のお願い	「手拍子をお願いします。（手本を見せる）**曲名**です。」	約5秒
⑧ 一緒に歌うコーナー	「一緒に歌いましょう。**曲名**です。（前奏）どうぞ。」	約5秒
⑨ 最後の曲の紹介	「最後の曲です。**曲名**。」	約5秒
⑪ お礼・終わりの挨拶	「以上で演奏を終わります。今日は本当にありがとうございました。（全員で礼）」	約5秒
⑫ 代表のお礼・花束を受けたとき	「ありがとうございました。（全員で礼）」	約5秒

このテンプレートは印刷・配布・改変自由（無料）。**スマホで1分で作るなら → set-zu.jp/app/**

© セット図くん（LOCAL POWER株式会社） set-zu.jp

進行表（30分・45分・60分）　訪問演奏・依頼演奏

曲数＝（持ち時間−決まった話−予備＋1）
÷（1曲の長さ＋1）の整数部分
Excel版（時刻の自動計算）は記事ページから

曲数の決め方（記入例は1曲4分・曲紹介1回1分）

1. 持ち時間を確かめる（受け入れ先が決める。公開されている例では、病院のロビーは10〜30分、施設のレクは30分〜1時間、学校は授業1コマの45分か50分）
2. 決まった話の時間を先に取る＝はじめの挨拶1分＋メンバー紹介2分＋お礼1分（＋楽器紹介などのコーナー・代表のお礼を受ける時間）
3. 予備を数分取る（準備・拍手・アンコールのぶん。記入例は2〜4分）
4. 曲数＝（持ち時間−決まった話−予備＋曲紹介1回）÷（1曲の長さ＋曲紹介1回）の整数部分。1曲目は紹介を1文にして曲に含めるので、曲紹介1回ぶんを足し戻す
5. 1曲の長さは自分たちの演奏を計った分数で。収まらないなら曲を減らし、話を削るのは最後（はじめとお礼は残す）

3つの尺の記入例（開始は0分からの経過。曲の長さは自分たちの演奏で置き換える）

30分（病院のロビー・デイサービスのレクの枠）
曲5曲・20分／話8分／予備2分

開始	内容	分	司会
0	はじめの挨拶	1分	①
1	1曲目	4分	②
5	メンバー・楽器の紹介	2分	③
7	曲紹介＋2曲目	5分	④
12	曲紹介＋3曲目	5分	④
17	一緒に歌う（1曲）	5分	⑧
22	最後の曲の紹介＋最後の曲	5分	⑨
27	お礼・終わりの挨拶	1分	⑪
28	予備（準備・拍手・アンコール）	2分	⑩
30	**終わり**		

45分（学校の授業1コマ・施設のレクの時間）
曲7曲・28分／話15分／予備2分

開始	内容	分	司会
0	はじめの挨拶	1分	①
1	1曲目	4分	②
5	メンバー・楽器の紹介	2分	③
7	曲紹介＋2曲目	5分	④
12	楽器紹介コーナー	4分	⑤
16	曲紹介＋3曲目	5分	④
21	手拍子のお願い＋4曲目	5分	⑦
26	曲紹介＋5曲目	5分	④
31	一緒に歌う（1曲）	5分	⑧
36	最後の曲の紹介＋最後の曲	5分	⑨
41	お礼・終わりの挨拶	1分	⑪
42	代表のお礼を受ける	1分	⑫
43	予備（アンコール）	2分	⑩
45	**終わり**		

60分（施設のイベント・クリスマス会・地域の催し）
曲9曲・36分／話20分／予備4分

開始	内容	分	司会
0	はじめの挨拶	1分	①
1	1曲目	4分	②
5	メンバー・楽器の紹介	2分	③
7	曲紹介＋2曲目	5分	④
12	曲紹介＋3曲目	5分	④
17	楽器紹介コーナー	5分	⑤
22	曲紹介＋4曲目	5分	④
27	手拍子のお願い＋5曲目	5分	⑦
32	準備・持ち替え	2分	⑥
34	一緒に歌う（2曲）	10分	⑧
44	曲紹介＋6曲目	5分	④
49	最後の曲の紹介＋最後の曲	5分	⑨
54	お礼・終わりの挨拶	1分	⑪
55	代表のお礼・花束を受ける	1分	⑫
56	予備（アンコール）	4分	⑩
60	**終わり**		

聞き手別の言い方

聞き手	話し方と長さ	参加の誘い方
高齢者施設	担当者の紹介のあとに始める。曲紹介は「いつごろの歌か」を1文。秒数は「ゆっくり」の列で見積もる	一緒に歌う・手拍子を入れる団体が多い。歌詞カードを誰が用意するかを先に決め、「難しい方は聞いているだけで」を添える
小学校・園	楽器の名前と音をセットで。「です・ます」で短く、質問を1つ入れる	手拍子は手本を見せて1回練習してから。楽器紹介は「どうやって音が出ると思う？」から
中学校・高校	同じ世代の言葉で。曲の聞きどころを1つだけ言う	手拍子より「この楽器がどこで出てくるか探して」。代表のお礼の言葉を受ける場面を決めておく
病院	病院側が司会をしない会（関西労災病院）や、インタビューを交える会（藤田医科大学病院）がある。担当者に形を確かめる	大音量になる楽器・声楽は除く病院がある（船橋市立医療センター）。手拍子や歌を誘うかは、担当者に確かめてから
地域・商業施設	通りがかりの人が多い。団体名と曲名を曲ごとに言う	最初の1曲は短い曲から。途中で足を止めた人に向けて、曲の前に団体名をもう一度

当日の差し替え・追加の文

状況	差し替え・追加の文	メモ
開始が遅れる	「準備のため、始まりを ○分 ほど遅らせます。もう少しお待ちください。」	理由は短く。担当者の予定に合わせる
時間が押した	「時間の都合で、 ○○ は次の機会にお届けします。続いては、 曲名 です。」	削る曲を先に決めておく
途中から人が来た	「ただいま、 ○曲目 までお届けしました。ここからは、 ○○ をお届けします。」	曲の合間に1回だけ
機材のトラブル	「少し調整をしますので、お待ちください。その間に、メンバーを紹介します。」	③を前に出してつなぐ
リクエストを受けた	「リクエスト、ありがとうございます。今日は楽譜を持ってきていないので、次に来るときまでの宿題にさせてください。」	弾けない曲は約束しない
アンコールを断る	「アンコール、ありがとうございます。今日はお時間になりましたので、また来たときに演奏させてください。」	終わりの時刻を守る

このテンプレートは印刷・配布・改変自由（無料）。**スマホで1分で作るなら → set-zu.jp/app/**

© セット図くん（LOCAL POWER株式会社） set-zu.jp

下見・打ち合わせシート 訪問演奏・依頼演奏

受け入れ先の担当者と**下見か電話で**埋める
答えは進行表と配置図に書き写す
撮影・音量・参加の可否は必ず聞く

訪問先（施設・学校・病院）	担当者・連絡先	下見・打ち合わせの日	当日の入り時刻・控え室

聞くこと（右の欄に答えを書く）

項目	聞くこと（小さい字は理由・出典）	答え・メモ
日時と持ち時間	始まり・終わりの時刻、何分前に入れるか、控え室はあるか 時間帯を決めて依頼する施設が多い（町田市社協）	
聞き手	人数・年齢、車椅子の方の位置、途中の出入りがあるか 並べ方と声の大きさが決まる	
演奏する場所	広さ・床・ステージの有無、どこから入ってどこに並ぶか 「舞台は約6畳」と書く施設がある（町田市社協）	
ピアノ・キーボード	有無と種類、調律、屋根を開けてよいか 屋根は開けられない病院がある（関西労災病院）	
電源	コンセントの位置、使える回路と容量、延長コード 同じ回路を分け合うと容量を超える（学校公演の手配会社）	
椅子・譜面台	借りられる数、高さ、肘かけの有無 数は配置図に書いて渡す	
マイク・音響	施設の音響・マイク・カラオケ機材を使えるか 音響設備やカラオケ機材を備える施設がある（町田市社協）	
音量	アンプ・マイクを使ってよいか、音量の上限 大音量の楽器・声楽を除く病院がある（船橋市立医療センター）	
搬入と駐車場	台数、搬入口、エレベーター、楽器を置く場所 「駐車1台」「要事前連絡」の施設がある（町田市社協）	
撮影と掲載	施設が撮るか、自分たちが撮ってよいか、SNSに載せてよいか スタッフが撮影し掲載する病院がある（関西労災病院）	
感染対策と持ち物	マスク、うわばき、検温、手指消毒 施設ごとに明記されている（町田市社協・福岡市社協）	
費用	交通費・謝礼・材料費（歌詞カードの印刷）の有無 依頼する側の確認項目にある（福岡市社協）	
司会と進行	施設側の司会・代表の挨拶・花束があるか、だれが進めるか 病院側が司会をしない会もある（関西労災病院）	
参加の可否	手拍子・一緒に歌うを誘ってよいか、歌ってほしくない曲はあるか 受け入れ先の判断に合わせる	

当日チェック（原稿の表紙に貼る）

- [ ] **訪問先の名前・担当者の名前と連絡先を、原稿の表紙に書いた**
- [ ] **曲名・作曲者・歌詞の読みを確かめ、原稿にルビを振った**
- [ ] **歌詞カードを誰が何部用意するか決めた**
- [ ] **電源・椅子・譜面台・ピアノの有無と場所を確かめた**
- [ ] **撮影（施設が撮るか・自分たちが撮るか・SNS）を確かめた**
- [ ] **押したときの短縮版と、削る曲を決めた**
- [ ] **始まり・終わりの時刻と、何分前に入れるかを確かめた**
- [ ] **進行表の番号と原稿の番号がそろっている**
- [ ] **手拍子・一緒に歌うを誘ってよいか、担当者に確かめた**
- [ ] **アンプ・マイクを使ってよいか、音量を確かめた**
- [ ] **マスク・うわばき・検温など施設の決まりを全員に伝えた**
- [ ] **声に出して通し読みし、秒数を進行表に書いた**

出典：船橋市立医療センター 院内コンサート実施要領／県立淡路医療センター 院内ミニコンサート出演団体募集／藤田医科大学病院 院内コンサート／関西労災病院 ピアノ演奏者ボランティア／町田市社会福祉協議会 依頼一覧／福岡市社会福祉協議会 芸能グループ冊子・介護支援ボランティア ハンドブック／学校教育法施行規則。原稿の作り方と出典の詳細：set-zu.jp/guide/houmon-ensou-shikai-genko/

このテンプレートは印刷・配布・改変自由（無料）。**スマホで1分で作るなら → set-zu.jp/app/**

© セット図くん（LOCAL POWER株式会社） set-zu.jp